

特定DTC照会アプリ【Windows】エラーコード一覧			
No.	イベント／条件	メッセージ内容	備考
1	ログインボタン押下時／ユーザID、パスワード未入力の場合	【エラー：EF001】ユーザIDとパスワードを入力してください。	メッセージに従って対処してください。
2	ログインボタン押下時／ユーザID未入力の場合	【エラー：EF002】ユーザIDを入力してください。	メッセージに従って対処してください。
3	ログインボタン押下時／パスワード未入力の場合	【エラー：EF003】パスワードを入力してください。	メッセージに従って対処してください。
4	変更ボタン押下時／現在のパスワード、新しいパスワード、新しいパスワード（確認）未入力の場合	【エラー：EF004】現在のパスワードと新しいパスワードと新しいパスワード（確認）が未入力です。入力してください。	メッセージに従って対処してください。
5	変更ボタン押下時／現在のパスワード未入力の場合	【エラー：EF005】現在のパスワードが未入力です。入力してください。	メッセージに従って対処してください。
6	変更ボタン押下時／新しいパスワード未入力の場合	【エラー：EF006】新しいパスワードが未入力です。入力してください。	メッセージに従って対処してください。
7	変更ボタン押下時／新しいパスワード（確認）未入力の場合	【エラー：EF007】新しいパスワード（確認）が未入力です。入力してください。	メッセージに従って対処してください。
8	変更ボタン押下時／新しいパスワード、新しいパスワード（確認）不一致の場合	【エラー：EF008】新しいパスワードと新しいパスワード（確認）が一致していません。再度、入力してください。	メッセージに従って対処してください。
9	二次元コード読取時（読取モード1）／二次元コードリーダの接続に失敗した場合	【エラー：EF009】二次元コードリーダの接続に失敗しました。マニュアルを参照のうえ、対処を行ってください。	二次元コードリーダの設定の詳細については、こちらをご確認ください。 [https://www.obd.naltec.go.jp/wp-content/uploads/特定DTC照会アプリでの二次元コードリーダの使用方法について.pdf] なお、車検証二次元コード読取モードを「読取モード1」で行う場合は、二次元コードリーダのドライバのインストール等、事前準備が必要です。
10	二次元コード読取時（読取モード1）／車両受付に必要な2種以外の二次元コードが読取られた場合	【エラー：EF010】正常に読み込むことができません。車検証二次元コード（二次元コード2または二次元コード3）を読み取ってください。	メッセージに従って対処してください。
11	二次元コード読取時（読取モード1）／登録車と軽自動車の二次元コードが混在して読取られた場合	【エラー：EF011】○と△を読み込みしています。「登録車の二次元コード2と3」または「軽自動車の二次元コード2と3」の組み合わせで読み取ってください。	・メッセージに従って対処してください。 ・○と△にはそれぞれ以下の情報が入ります ○：読取した二次元コードの名称（例：登録車の二次元コード2） △：読取した二次元コードの名称（例：軽自動車の二次元コード3）
12	確定ボタン押下時（読取モード2）／車検証二次元コード（二次元コード2）が読取られていない場合	【エラー：EF012】車検証二次元コード（二次元コード2）を読み取ってください。	メッセージに従って対処してください。
13	確定ボタン押下時（読取モード2）／車検証二次元コード（二次元コード3）が読取られていない場合	【エラー：EF013】車検証二次元コード（二次元コード3）を読み取ってください。	メッセージに従って対処してください。
14	確定ボタン押下時（読取モード2）／車検証二次元コード（二次元コード2）に二次元コード2以外の二次元コードが読取られた場合	【エラー：EF014】読み取られた二次元コードは二次元コード2に対応していません。車検証二次元コード（二次元コード2）を読み取ってください。	メッセージに従って対処してください。
15	確定ボタン押下時（読取モード2）／車検証二次元コード（二次元コード3）に二次元コード3以外の二次元コードが読取られた場合	【エラー：EF015】読み取られた二次元コードは二次元コード3に対応していません。車検証二次元コード（二次元コード3）を読み取ってください。	メッセージに従って対処してください。
16	確定ボタン押下時（読取モード2）／登録車と軽自動車の二次元コードが混在して読取られた場合	【エラー：EF016】○と△を混在して読み込まれています。受検車両に対応する二次元コードを読み取ってください。	・メッセージに従って対処してください。 ・○と△にはそれぞれ以下の情報が入ります ○：読取した二次元コードの名称（例：登録車の二次元コード2） △：読取した二次元コードの名称（例：軽自動車の二次元コード3）
17	読取開始ボタン押下時／セキュリティコード入力時に4桁の数字以外を入力した場合	【エラー：EF017】セキュリティコードが不正です。車検証に記載されている4桁の数字を入力してください。	メッセージに従って対処してください。
18	読取開始ボタン押下時／ICカードリーダの接続に失敗した場合	【エラー：EF018】ICカードリーダの接続に失敗しました。マニュアルを参照のうえ、対処を行ってください。 （詳細） ICカードリーダとの接続に失敗しました。 以下のいずれかの対処をしたうえで、「戻る」ボタンを押下後、再度「電子車検証ICタグ読取」ボタンにより、電子車検証ICタグを読み取ってください。 （1）端末とICカードリーダが正しく接続しているかを確認してください。 （2）接続されたICカードリーダを一度取り外し、再度接続してください。 （3）特定DTC照会アプリ設定画面で現在使用しているICカードリーダの機器を選択してください。 （4）端末を再起動し、特定DTC照会アプリを起動させてください。 （5）ICカードリーダのマニュアルを参照して、ICカードリーダのドライバを再インストールを行ってください。 （6）接続されたICカードリーダが別のアプリケーションで使用中の可能性があります。使用中のおそれがあるアプリケーションを終了してください。 解決しない場合は「戻る」ボタンを押下後、「車両情報手入力」ボタンにより、車両情報を入力してください。	メッセージに従って対処してください。
19	読取開始ボタン押下時／ICカードの読み込みに失敗した場合	【エラー：EF019】正常に読み込むことができません。再度、電子車検証を読み取ってください。 （詳細） 電子車検証ICタグの読取に失敗しました。 以下のいずれかの対処をしたうえで、「読取開始」ボタンを押下してください （1）セキュリティコードが間違っている可能性があります。電子車検証の券面を確認し、再度セキュリティコードを入力してください。 （2）読取したICタグが電子車検証ではない可能性があります。確認してください。 （3）金属製のものが近くにある場合、上手く読み取れない可能性があります。近くに金属製のものがなければ確認してください。 （4）ICカードリーダを平行な場所に置かれていない場合、上手く読み取れない可能性があります。確認してください。 （5）電子車検証のICタグとICカードリーダの距離が離れている可能性があります。電子車検証のICタグの位置を確認して、ICカードリーダに近づけてください。 （6）電子車検証を読取中に動かすと、上手く読み取れない可能性があります。読取中は数秒間、電子車検証を動かさずかざしてください。 解決しない場合は「戻る」ボタンを押下後、「車両情報手入力」ボタンにより、車両情報を入力してください。	メッセージに従って対処してください。

No.	イベント／条件	メッセージ内容	備考
20	確定ボタン押下時／必須入力項目未入力の場合	【エラー：EF020】○が未入力です。入力してください。	・メッセージに従って対処してください。 ・○には未入力の項目の情報が入ります
21	確定ボタン押下時／車検証二次元コードまたは電子車検証から改造車等を読み取りで次以外の型式変更を行った場合 ・「改」→「（空白）」 ・「（空白）」→「改」	【エラー：EF021】改造車等は「改」または「（空白）」を選択してください。	メッセージに従って対処してください。
22	確定ボタン押下時／「改造車等」に「（空白）」、「改」が選択され、かつ、「型式」が未入力の場合	【エラー：EF022】改造車等で「（空白）」または「改」を選択した場合、型式を入力してください。	メッセージに従って対処してください。
23	確定ボタン押下時／「改造車等」に「（空白）」、「改」が選択され、かつ、「型式」に半角英数記号以外を入力した場合	【エラー：EF023】型式は半角英数文字および記号で入力してください。	メッセージに従って対処してください。
24	確定ボタン押下時／「改造車等」に「組立」または「不明」が選択され、かつ、「型式」を入力した場合	【エラー：EF024】改造車等で「組立」または「不明」を選択した場合、型式は空欄にしてください。	メッセージに従って対処してください。
25	確定ボタン押下時／「類別区分番号有無」が「あり」を選択し、「類別区分番号」が未入力の場合	【エラー：EF025】類別区分番号を入力してください。	メッセージに従って対処してください。
26	確定ボタン押下時／「類別区分番号」に半角数字の「0001」～「9999」以外を入力している場合	【エラー：EF026】類別区分番号は半角数字4桁「0001」から「9999」の範囲で入力してください。	メッセージに従って対処してください。
27	確定ボタン押下時／「初度登録年月有無」が「あり」を選択し、「初度登録年月－元号」、「初度登録年月－年」、「初度登録年月－月」いずれかが未入力の場合	【エラー：EF027】初度登録年月または初度検査年月を入力してください。	メッセージに従って対処してください。
28	確定ボタン押下時／「初度登録年月－年」、「初度登録年月－月」に半角数字以外を入力した場合	【エラー：EF028】初度登録年月または初度検査年月は半角数字で入力してください。	メッセージに従って対処してください。
29	確定ボタン押下時／「初度登録年月－年」、「初度登録年月－月」に存在しない年月を入力した場合	【エラー：EF029】初度登録年月または初度検査年月の年月が正しくありません。正しい年月を入力してください。	メッセージに従って対処してください。
30	確定ボタン押下時／「その他燃料（各種燃料）」、「その他燃料（該当なし）」の両方が未選択の場合	【エラー：EF030】使用される全ての燃料または該当なしを選択してください。	メッセージに従って対処してください。
31	確定ボタン押下時／「車両ID」に半角英数記号以外を入力した場合	【エラー：EF031】車両IDは半角英数文字で入力してください。	メッセージに従って対処してください。
32	確定ボタン押下時／車台番号に入力された職権打刻文字列が形式どおりではない場合	【エラー：EF034】職権打刻は全角1文字＋[＋半角数字2桁＋]＋半角数字＋全角1文字（先頭が「国」の場合は、なし）で入力してください。	メッセージに従って対処してください。
33	OBD検査対象判定時／判定結果「2:誤入力疑い」、判定結果詳細「01: 車台番号と型式の組み合わせ誤り」の場合	【エラー：EF035】車台番号と型式が誤っている可能性があります。車台番号と型式が正しいか確認してください。	メッセージに従って対処してください。
34	OBD検査対象判定時／判定結果「2:誤入力疑い」、判定結果詳細「02: 車台番号誤り」の場合	【エラー：EF036】車台番号が誤っている可能性があります。車台番号が正しいか確認してください。	メッセージに従って対処してください。
35	通信制御ミドルウェアAPI呼出時／内部通信でエラーが発生した場合	【エラー：EF038】内部通信でエラーが発生しました。再度、「実行」ボタンを押下してください。	メッセージに従って対処してください。
36	確定ボタン押下時／車台番号を半角英数文字、記号以外で入力した場合	【エラー：EF039】車台番号（職権打刻除く）は半角英数文字および記号で入力してください。	メッセージに従って対処してください。
37	確定ボタン押下時／改造車等で「試作」を選択し、型式は半角英数記号文字以外または空欄以外にした場合	【エラー：EF040】改造車等で「試作」を選択した場合、型式は半角英数記号文字を入力または空欄にしてください。	メッセージに従って対処してください。

No.	イベント／条件	メッセージ内容	備考
38	確定ボタン押下時（読取モード2）／車検証二次元コード（二次元コード2／二次元コード3）に文字化けた文字列が読取られた場合	【エラー：EF041（詳細）】車検証二次元コード（○）を正常に読み取ることができませんでした。（詳細）をクリックして対処方法を確認してください。 （詳細） 以下のいずれかの対処をしたうえで、「戻る」ボタンを押下後、再度「車検証二次元コード読取」ボタンにより、車検証二次元コードを読み取ってください。 （1）端末の文字入力設定が、半角入力となっているか確認してください。 （2）以下の手順を実施してIMEの設定にて、「以前のバージョンのMicrosoft IMEを使う」が「オン」となっているか確認してください。 1)「Windows スタート」ボタンを押し、「設定」を選択する。 2)Windows の設定画面の検索ボックスに「IME」と入力し、表示された「日本語IME 設定」を押す。 3)Microsoft IME の「全般」を押す。 4)画面の最下部までスクロールし、「以前のバージョンのMicrosoft IME を使う」を押して「オン」の状態にする。 変更時に「IME バージョンの変更」とポップアップが表示された場合、「OK」を押す。 （3）接続された二次元コードリーダのマニュアルを参照して、二次元コードリーダのキーボード設定（言語設定）が「日本語」になっていることを確認してください。 解決しない場合は、二次元コードリーダが車検証QRコードの読み取りに対応していない可能性があるため、「戻る」ボタンを押下後、「車両情報手入力」ボタンにより、車両情報を入力してください。	・メッセージに従って対処してください。 ・○には読み取った二次元コードの情報が入ります
39	OBD検査開始ボタン押下時／DoIP非対応スキャンツールで検査し、「特定DTC情報」のCommunicationProtocolがDoIPプロトコルの場合	【エラー：EF042】検査用スキャンツールの情報が取得できませんでした。OBD検査で使える検査用スキャンツールであるか確認ください。	メッセージに従って対処してください。
40	OBD検査開始ボタン押下時／GetVciInfoの取得に失敗し、「特定DTC情報」のCommunicationProtocolがDoIPプロトコルの場合	【エラー：EF043】検査用スキャンツールの情報が取得できませんでした。OBD検査で使える検査用スキャンツールであるか確認ください。	メッセージに従って対処してください。
41	認証コード入力画面のOKボタン押下時／認証コード未入力の場合	【エラー：EF044】認証コードを入力してください。	・メッセージに従って対処してください。
42	OBD検査用サーバー側でシステムエラー発生時	【エラー：EF901】システムエラーが発生しました。同じ操作を複数回実施してもエラーになる場合はコールセンターにお問合せください。 （詳細） システムエラーが発生しました。 以下の手順を実施してください。 （1）特定DTC照会アプリ以外のすべてのソフトウェアを終了し、初めから検査を実施してください。 （2）特定DTC照会アプリを再起動し、初めから検査を実施してください。 （3）端末を再起動し、初めから検査を実施してください。 （4）特定DTC照会アプリを再インストールしてください。 解決しない場合はコールセンターにお問い合わせください。	メッセージに従って対処してください。
43	OBD検査用サーバーとの通信エラー発生時	【エラー：EF902】通信エラーが発生しました。同じ操作を実行するか、（詳細）をクリックして対処方法を確認してください。 （詳細） 通信エラーが発生しました。 以下のいずれかの対処をしてください。 （1）端末のインターネット接続環境を確認してください。 （2）クライアント証明書の選択画面が表示されたら、証明書を選択し、証明書部分の色がグレーに変わった事を確認して「OK」を押してください。 （3）特定DTC 照会アプリ以外のすべてのソフトウェアを終了し、初めから操作してください。 （4）特定DTC 照会アプリを再起動し、初めから操作してください。 （5）端末を再起動し、初めから操作してください。 解決しない場合はコールセンターにお問い合わせください。 OBD検査コールセンター 電話番号：0570-022-574 対応時間：9時00分～17時00分（12月29日から1月3日を除き、年中無休）	メッセージに従って対処してください。
44	ディスク容量が不足時	【エラー：EF908】ディスク容量が不足しています。○ギガバイト以上のディスク容量を確保してください。	・メッセージに従って対処してください。 ・○には数字が入ります
45	アプリの更新失敗時	【エラー：EF909】アプリの更新に失敗しました。アプリを終了します。 繰り返し更新に失敗する場合はOBD検査コールセンターにお問い合わせいただくかOBD検査ポータルのある質問（FAQ）をご確認ください。 TEL：0570-022-574（9時00分～17時00分）	64bit版で表示されます。 メッセージに従って対処してください。
46	アプリのバージョン（bit数・改ざんチェック有無）の取得失敗	【エラー：EF910】アプリのバージョン取得に失敗しました[○]。アプリを終了します。	・64bit版・32bit版で表示されます。 ・メッセージに従って対処してください。 ・○には以下のメッセージのいずれかが表示されます ①アプリビット数取得失敗の場合：WebView2のフォルダ名の取得失敗 ②アプリビット数読取失敗の場合：WebView2のフォルダ名がx64、x86で終了していない ③ファイルオープンエラーの場合：マニフェストファイルの読取りエラー ④ファイル解析エラーの場合：マニフェストファイルのxmlパース失敗
47	通信制御ミドルウェアAPI呼出時／想定外エラー	【エラー：0000 0001】システムエラーが発生しました。	OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。

No.	イベント／条件	メッセージ内容	備考
48	通信制御ミドルウェアAPI呼出時／VCIと接続失敗時（初期表示の段階で）	【エラー：0000 0002】検査用スキャンツールとの接続に失敗しました。	検査用スキャンツールが認定された状況でないことや、OBD検査の設定になっていないことが考えられます。 以下の認定状況や設定を確認いただき、対処ください。 ①検査用スキャンツールのドライバ、ファームウェアのバージョンが認定されたものと異なる。 ・ドライバ、ファームウェアのアップデートを行ってください。 ②認定された接続方法が「有線のみ」のものを、無線(Wi-Fi・Bluetooth)接続している ・有線接続に変更してください。 ③検査用スキャンツールが、OBD検査を実施する設定になっていない ・スキャンツールの取扱説明書を確認のうえ、OBD検査を実施するモード(J2534に対応したモード等)に設定してください ④他のソフトウェア（整備用の診断ソフト等）が起動されていて特定DTC照会アプリの動作を阻害している ・特定DTC照会アプリ以外のすべてのソフトウェアを終了させてください。 検査用スキャンツールの認定機器一覧は（一社）日本自動車機械工具協会のホームページに掲載されております。 （一社）日本自動車機械工具協会（外部サイト） [https://www.jasea.org/]
49	通信制御ミドルウェアAPI呼出時／VCIと接続が切断時（初期表示では接続していたが、途中で切断された）	【エラー：0000 0003】検査用スキャンツールとの通信が途絶しました。	検査用スキャンツールが認定された状況でないことや、OBD検査の設定になっていないことが考えられます。 以下の認定状況や設定を確認いただき、対処ください。 ①検査用スキャンツールのドライバ、ファームウェアのバージョンが認定されたものと異なる。 ・ドライバ、ファームウェアのアップデートを行ってください。 ②認定された接続方法が「有線のみ」のものを、無線(Wi-Fi・Bluetooth)接続している ・有線接続に変更してください。 ③検査用スキャンツールが、OBD検査を実施する設定になっていない ・スキャンツールの取扱説明書を確認のうえ、OBD検査を実施するモード(J2534に対応したモード等)に設定してください ④他のソフトウェア（整備用の診断ソフト等）が起動されていて特定DTC照会アプリの動作を阻害している ・特定DTC照会アプリ以外のすべてのソフトウェアを終了させてください。 検査用スキャンツールの認定機器一覧は（一社）日本自動車機械工具協会のホームページに掲載されております。 （一社）日本自動車機械工具協会（外部サイト） [https://www.jasea.org/]
50	通信制御ミドルウェアAPI呼出時／関数の引数が異常値のとき	【エラー：0002 0001】システムエラーが発生しました。	OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
51	通信制御ミドルウェアAPI呼出時／VCIリストが0件のとき	【エラー：0002 0002】検査用スキャンツールのセットアップが正しく行われていません。	OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
52	通信制御ミドルウェアAPI呼出時／レジストリ読み取りエラー時	【エラー：0002 0003】システムエラーが発生しました。	特定DTC照会アプリで、レジストリ読み取りエラーが表示されたときは、以下のいずれかの対処をお願いします。 (1)検査用スキャンツールのドライバのバージョンに問題がないか (2)検査用スキャンツールのドライバを再インストールしてください (3)検査用スキャンツールとして認定された機器が確認してください 確認方法が不明の場合は、検査用スキャンツールメーカーにお問い合わせください。
53	通信制御ミドルウェアAPI呼出時／DLL(ミドルウェア)がロードできない	【エラー：0002 0004】システムエラーが発生しました。	OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。

No.	イベント／条件	メッセージ内容	備考
54	通信制御ミドルウェアAPI呼出時／DLL(VCI)がロードできないとき	【エラー：0002 0005】検査用スキャンツールのセットアップが正しく行われていません。	OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
55	通信制御ミドルウェアAPI呼出時／VCIが必要機能に未対応のとき	【エラー：0002 0006】接続された機器が検査用スキャンツールとして必要な機能を満たしていない可能性があります。	OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
56	通信制御ミドルウェアAPI呼出時／VCIのプロトコルサポート無し(DoIP)のとき	【エラー：0002 0007】接続された検査用スキャンツールが受検車両との通信(DoIP)に対応していない可能性があります。	OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
57	通信制御ミドルウェアAPI呼出時／VCI通信エラー (PassThruOpen ERR_DEVICE_NOT_CONNECTED)	【エラー：1000 0001】検査用スキャンツールとの通信でエラーが発生しました。	検査用スキャンツールが認定された状況でないことや、OBD検査の設定になっていないことなどが考えられます。 以下の認定状況や設定を確認いただき、対処ください。 ① 検査用スキャンツールのドライバ、ファームウェアのバージョンが認定されたものと異なる。 ・ドライバ、ファームウェアのアップデートを行ってください。 ② 認定された接続方法が「有線のみ」のものを、無線(Wi-Fi・Bluetooth)接続している ・有線接続に変更してください。 ③ 検査用スキャンツールが、OBD検査を実施する設定になっていない ・スキャンツールの取扱説明書を確認のうえ、OBD検査を実施するモード(J2534に対応したモード等)に設定してください ④ 他のソフトウェア（整備用の診断ソフト等）が起動されていて特定DTC照会アプリの動作を阻害している ・特定DTC照会アプリ以外のすべてのソフトウェアを終了させてください。 検査用スキャンツールの認定機器一覧は（一社）日本自動車機械工具協会のホームページに掲載されております。 （一社）日本自動車機械工具協会（外部サイト） [https://www.jasea.org/]
58	通信制御ミドルウェアAPI呼出時／VCIの接続が半結合	車両との通信ができませんでした。（詳細）エンジンの作動状況や検査用スキャンツールの差込状況を確認してください。 （詳細） 検査用スキャンツールと車両のデータリンクコネクタの通信ができませんでした。 次の対処を実施してください。 （１）エンジンをON（ハイブリッド車等はREADY）にしているか確認してください。 （２）検査用スキャンツールの接続端子とデータリンクコネクタとの隙間に異物が混入していないか確認してください。 （３）データリンクコネクタに検査用スキャンツールの接続端子が確実に差し込まれているか確認してください。 なお、検査車両がOBD検査対象外である場合は、「特定DTC照会アプリ操作マニュアル」をご確認のうえ、車両受付以降の操作が実施可能な車両が確認してください。	メッセージに従って対処してください。

セキュアブラウザエラーコード一覧

No.	機能	エラーコード	エラーメッセージ	原因	対処
1	多重起動	e101000001	多重起動はできません。 アプリケーションを終了します。 (e101000001)	既にセキュアブラウザを起動している状態で再度セキュアブラウザを起動している。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。
2	セキュリティプロファイルバースエラー	e101001001	セキュリティプロファイルの読み込みに失敗しました。 (e101001001)	セキュリティプロファイルの内容に不備がある。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
3		e101001002	セキュリティプロファイルの読み込みに失敗しました。 (e101001002)	SecurityProfile.zipが見つからない。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
4		e101001003	セキュリティプロファイルの読み込みに失敗しました。 (e101001003)	復号失敗（パスワードが違うなど）	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
5	コンフィグファイルバースエラー	e101002001	コンフィグファイルが不正のため起動できません。 (e101002001)	セキュアブラウザと同階層に存在していない状態でセキュアブラウザを起動している。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
6		e101002002	コンフィグファイルが不正のため起動できません。 (e101002002)	復号失敗（パスワードが違うなど）	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
7		e101002003	コンフィグファイルが不正のため起動できません。 (e101002003)	必須タグがないコンフィグファイルを使用している。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
8		e101002004	コンフィグファイルが不正のため起動できません。 (e101002004)	必須属性がないコンフィグファイルを使用している。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
9		e101002005	コンフィグファイルが不正のため起動できません。 (e101002005)	設定可能文字数以外のコンフィグファイルを使用している。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
10		e101002006	コンフィグファイルが不正のため起動できません。 (e101002006)	設定可能範囲外の値を設定したコンフィグファイルを使用している。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
11		e101002007	コンフィグファイルが不正のため起動できません。 (e101002007)	指定文字列以外を設定したコンフィグファイルを使用している。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
12		e101002999	コンフィグファイルが不正のため起動できません。 (e101002999)	その他エラー	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
13	外部ストレージ検出	e101003001	外部ストレージが接続されているため起動できません。 (e101003001)	removable_storage_monitorタグでUSBデバイス接続チェックを有効にしている かつ 端末にUSBデバイスを接続している状態でセキュアブラウザを起動している。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
14		e101003002	外部ストレージが接続されたためセキュアブラウザを終了します。 (e101003002)	removable_storage_monitorタグでUSBデバイス接続チェックを有効にしている かつ セキュアブラウザ起動中に端末にUSBデバイスを接続した。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
15	特定プロセス起動チェック	e101004001	指定プロセスが起動されていないため起動できません。 (e101004001)	essential_process_name_winタグでプロセス名が記載されている かつ そのプロセスが起動していない状態でセキュアブラウザを起動した。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
16		e101004002	指定プロセスが終了したためセキュアブラウザを終了します。 (e101004002)	essential_process_name_winタグでプロセス名が記載されている かつ セキュアブラウザ起動中にそのプロセスが終了した。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
17	ブックマーク	e101005001	ブックマークの削除に失敗しました。 (e101005001)	ブックマークの削除に失敗した。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
18		e101005002	ブックマークの編集に失敗しました。 (e101005002)	ブックマークの編集に失敗した。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
19		e101005003	ブックマークの追加に失敗しました。 (e101005003)	ブックマークの追加に失敗した。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
20	ファイルダウンロード	e101006001	ファイルダウンロードに失敗しました。 (e101006001)	ファイルダウンロードに失敗した。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
21		e101006002	ファイルのダウンロードに成功しましたがダウンロード一覧の更新に失敗しました。 (e101006002)	ファイルのダウンロードに成功したがダウンロード一覧の更新に失敗した。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
22	画面遷移	e101007001	指定したファイルはローカルシステムに存在しません。 (e101007001)	存在しないローカルファイルにアクセスした。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
23	カメラ起動	e101008001	カメラが起動できませんでした。 (e101008001)	カメラ撮影のJSインターフェース呼び出し時のカメラ起動に失敗した。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
24	起動パラメータ	e101009001	起動パラメータが不正です。 (e101009001)	許可されていない起動パラメータをつけて起動した。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。

25	WebView2 ランタイムイン ストール	e101010001	必要なファイルのインストールに失敗しまし た。 (e101010001)	Evergrenバージョンのランタイムインストールに失敗し た。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
26	システムエラー	e101999001	システムエラーが発生しました。 (e101999001)	セキュアブラウザ終了時にダウンロードファイルの削除に 失敗した。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
27		e101999002	システムエラーが発生しました。 (e101999002)	セキュアブラウザ終了時にダウンロードDBファイルの削 除に失敗した。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
28		e101999003	システムエラーが発生しました。 (e101999003)	セキュアブラウザ終了時にキャッシュデータの削除に失敗 した。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
29		e101999004	システムエラーが発生しました。 (e101999004)	セキュアブラウザ起動時のフォーム生成処理でブックマー クデータの生成に失敗した。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
30		e101999005	システムエラーが発生しました。 (e101999005)	セキュアブラウザ起動時のフォーム生成処理で e101999004以外の理由で失敗した。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
31		e101999006	システムエラーが発生しました。 (e101999006)	ブックマーク追加時にbookmark.dbファイルが存在し ない。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
32		e101999007	システムエラーが発生しました。 (e101999007)	ブックマーク追加時にe101999006以外の理由でブッ クマークの追加に失敗した。	特定DTC照会アプリを終了してから再度、起動してください。 それでも、同様のメッセージが表示される場合は、一度、端末を再起動してください。 解決しない場合は、OBD検査コールセンターまでお問い合わせください。
33		e101999009	システムエラーが発生しました。 (e101999009)	－	①端末を再起動してから特定DTC照会アプリを起動してください。 ②特定DTC照会アプリを再インストールしてください。
34		e101999010	システムエラーが発生しました。 (e101999010)	－	ご利用の機器が特定DTC照会アプリに必要な動作要件を満たしていないことが考え られます。 OBD検査ポータルを参照し、動作要件を満たしているかご確認ください。